

土居玉造地区自主防災会 津波ハザードマップ

平成 25 年 4 月



! この図に表示されている区域は
全域が津波浸水想定区域となっています。

災害時伝言ダイヤルの使い方

録音方法

171番にダイヤル → 1 (録音の場合) を押す → (0000)△△-□□□□ (被災地の方の電話番号を入力)

ガイダンスが流れます

再生方法

171番にダイヤル → 2 (再生の場合) を押す → (0000)△△-□□□□ (被災地の方の電話番号を入力)

ガイダンスが流れます

被災地内からも被災地外も、被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

各社の携帯電話からも、『災害用伝言板』のサービスを利用することができます。
くわしくは、携帯電話のサービストップ画面に表示される『災害用伝言板』を選択してください。

緊急連絡先

名称	電話番号
安芸市役所(代表)	34-1111
安芸市消防防災センター	代表(消防本部) 34-1244 危機管理課 37-9101
安芸警察署	34-0110
四国電力	0120-410-650
N T T	113(0120-444-113)
安芸土木事務所	34-3135
土佐国道事務所奈半利出張所	0887-38-4414

! このマップは、高知県の発表した南海トラフ巨大地震による津波浸水予測(平成24年12月)の結果で、海岸や河川の堤防は機能しない場合に推計された浸水予測図を基に作成しました。次の南海地震がどのような大きさで来るか誰にも分かりませんので、想定にとらわれることなく、できることから取り組みましょう。

地震のゆれを感じたら、身を守った後、すぐに避難を開始する！
高台や決められた避難所など、より高い場所へ避難！
河川も遡上するので、川沿いからはなれる！
津波警報・注意報が解除されるまで戻らない！

凡例

- : 一時避難場所
- ➔ : 避難経路 (矢印は避難の方向)
- : 要注意箇所
- : 急傾斜地崩壊危険箇所
- : 土石流危険渓流・区域
- ▼ 10 : 標高点(高さ)

0 25 50 75m

このマップのお問合せは 安芸市 危機管理課 (37-9101) まで